

## 税制上の優遇措置について

本募金にご支援いただきました「個人」「法人」の皆さんには、税制上の優遇措置がありますのでぜひご利用ください。

### 「個人」の皆さん

寄付金控除額の  
目安等詳しい  
説明はこちら▶▶



お申し込みから  
確定申告までの流れ

応援したいテーマと  
寄付金額を決める

BANK 寄付をする

領収書等を  
受け取る

確定申告  
をする

確定申告期間に、以下の書類を添付の上、税務署へ申告をお願いいたします。(パソコンやスマートフォンでも申告可能)

◎寄付金領収書、特定公益増進法人証明書(写)、税額控除に係る証明書(写)(本学園よりお渡し)

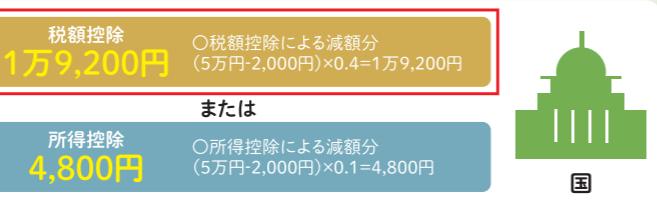
#### 税制上の優遇措置のご案内

本学園への寄付金は、特定公益増進法人に対する寄付金として、税制上の優遇措置を受けることができます。

##### ■所得税の控除

確定申告の際、「税額控除制度」又は「所得控除制度」の2つの制度から、いずれか有利な方を選択することができます。

##### 確定申告から還付までの流れ ◎30代会社員(独身)が5万円を寄付した場合(例)



##### ※課税される所得金額は、便宜的に、所得金額(給与等の収入金額一給与所得控除額)から社会保険料控除、生命保険料控除、損害保険料控除、配偶者控除、扶養控除、基礎控除等の合計額(寄付金控除分を除く)を控除した金額としています。

##### ■住民税の控除(本学園を条例で指定した地方公共団体のみ)

本学園は、福岡県及び福岡市等から指定を受けていますので、**所得税の控除に加えて住民税控除の対象となります**。確定申告の際、住民税の寄付金控除をあわせて申告することで翌年度の住民税から控除されます。詳細は、お住まいの県・市町村へお問い合わせください。

### 「法人」の皆さん

法人の税制上の  
優遇措置につ  
いてはこちら▶▶



本学園への寄付金は、全額を損金に算入することができ、法人税負担の減少につながります。

寄付金に対する損金算入手続きには、以下の2通りの方法があります。どちらか一つをお選びいただけますので、本学園総務部(募金担当)までご連絡ください。

- 受取者指定寄付金(寄付金全額を損金に算入可能)
- 特定公益増進法人に対する寄付金(寄付金を一定の限度額まで損金に算入可能)



学校法人中村産業学園 九州産業大学 九州産業大学造形短期大学部 総務部(募金担当)

住所 〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525

FAX 092-673-5599

E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp

九産大募金

検索

個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆さまの個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用し、適正に管理いたします。

## 令和7年度九州産業大学テーマ募金

動かす世界を描く次代を



学校法人中村産業学園

九州産業大学

KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

九州産業大学造形短期大学部

### TOPIC

「大楠アリーナ2020」

観客席にあなたのお名前を  
刻みませんか  
寄付者座席芳名プレート受付中



# 次代を描く感性、 世界を動かす実践力

ただ未来を夢見るだけでは、何も動き出さない。

必要なことは、  
理想への道筋を描き、それを実現する力。

私たちは建学以来、  
豊かな感性と確かな実践力を育み、  
時代の変革に応えてきました。

これからも変革を志す、すべての人とともに、  
産業と地域、そして世界を動かしていく。

九州産業大学の揺るぎない決意です。

## 九州産業大学テーマ募金のお願い

皆さまには、平素より本学園の教育・研究活動に対し、格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

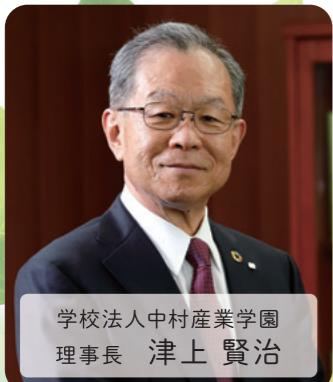
1960(昭和35)年、「産学一如」を建学の理想とし、現在10学部22学科・大学院5研究科を有し、1万人を超す学生が学ぶ九州屈指の総合大学へ成長しました。ひとえに14万人を超える卒業生をはじめ各界の皆さまの長きにわたるお力添えの賜物であると深く感謝申し上げます。

2025(令和7)年度、本学園は創立65周年を迎えます。この節目を機に、「次代を描く感性、世界を動かす実践力」を新たなブランドメッセージとして掲げ、地域社会や世界で活躍する人材の育成に一層力を入れていきます。

全ての教職員が、学生一人ひとりの可能性を最大限に引き出し「ともに前へ」と歩みを進めています。

その実現に向けて「九州産業大学テーマ募金」を掲げ、ご希望のテーマを選んでご寄付いただける使途指定型の募金事業を展開しています。皆さまからのご支援は対象となるテーマ事業を推進するための資金として大切に活用させていただきます。

厳しい経済環境の折り、大変恐縮ではございますが、本募金の趣旨をご理解いただき、教育・研究活動の拡充のため、倍旧のご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



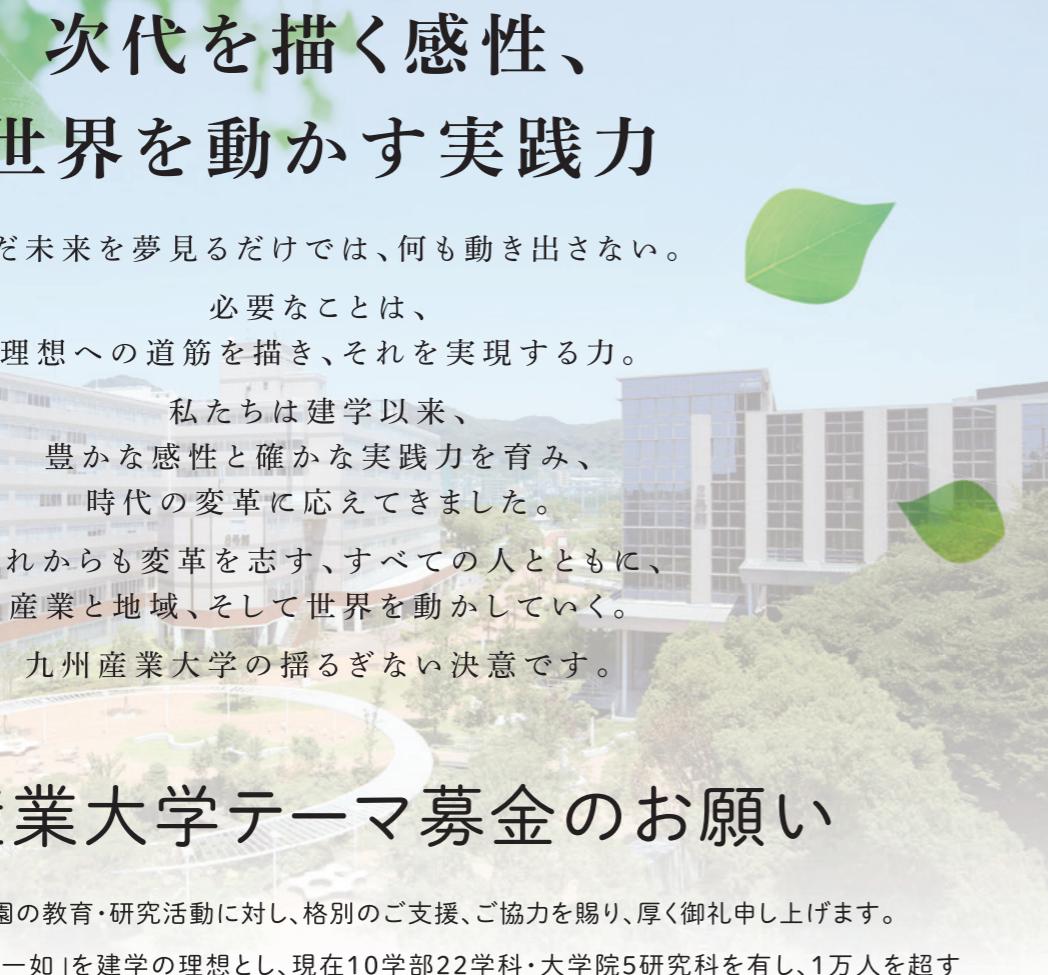
学校法人中村産業学園  
理事長 津上 賢治



九州産業大学  
学長 北島 己佐吉



九州産業大学造形短期大学部  
学長 柳 健司



## 九州産業大学テーマ募金のお願い

本学園(九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部)の様々な教育・研究活動支援等へ活用させていただきます。ご寄付者さまの意向に沿い、以下のテーマからお選びいただけます。(現物寄付含)

- ①文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進
- ②グローバル人材育成プログラムの推進
- ③特色ある研究の推進
- ④多様な大学院生の獲得
- ⑤海外留学プログラムの推進
- ⑥サークル活動の活性化
- ⑦就職活動支援プログラムの推進
- ⑧産学連携のさらなる推進
- ⑨ダイバーシティの推進
- ⑩SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進
- ⑪奨学金制度による学生支援の充実
- ⑫寄付者による個別指定寄付
- ⑬使途指定なし

(教育・研究活動全般に活用させていただきます)

募集期間 ..... 2025(令和7)年4月1日～2026(令和8)年3月31日

募集種別 ..... 個人寄付 1口 5,000円

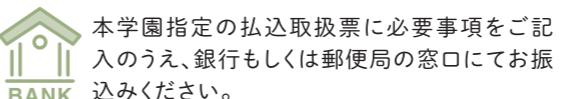
法人寄付 1口 50,000円

団体寄付 1口 50,000円

寄付は任意でございますが、できましたら複数口のご協力ををお願いいたします。

### ご寄付の申込方法について

#### 1 本学園指定の払込取扱票でのお申し込み



本学園指定の払込取扱票に必要事項をご記入のうえ、銀行もしくは郵便局の窓口にてお振BANK込みください。

※他に本学園財務部窓口でのご寄付も可能です。

法人・団体の皆さまにつきましては、必要書類を送付させていただきますので、本学園総務部(募金担当)までご連絡ください。

#### 2 インターネットでのお申し込み



本学園寄付専用ホームページからお申し込みいただけます。  
・クレジットカード  
・インターネットバンキング決済(ペイジー)  
・コンビニ決済



### ご寄付者への感謝の気持ちを込めて

#### 記念品の贈呈

個人1口以上、法人・団体2口以上の  
ご寄付をいただいた皆さまに、  
記念品を贈呈いたします。



#### ホームページ等での紹介

ご寄付いただいた皆さまのご芳名、法人名、  
団体名を大学広報誌及びホームページ等に  
掲載させていただきます。

※ご芳名の掲載にあたり、公表を希望されない場合は、  
お申し込みの際、匿名希望をご選択ください。

#### 高額寄付

寄付金額が一定額以上の皆さまを、  
「感謝のつどい」へご招待させていただきます。  
その他、特別記念品を贈呈いたします。

#### TOPIC

### 寄付者座席芳名プレート

九州産業大学テーマ募金へご寄付いただいた方に「大楠アリーナ2020」観客席にご芳名を掲載したプレートを設置し、永く顕彰させていただきます。

募集期間 2022(令和4)年4月1日から満席になるまで

対象金額 期間中に5万円以上ご寄付いただいた方  
(募集期間内の寄付金累計)

対象席数 780席限定

受付方法 先着順  
1申し込み1芳名

※芳名プレートの座席配置は  
寄付受付順を予定しております。  
※対象の方には個別にお知らせいたします。  
※デザインは変更になる場合があります。



芳名プレートイメージ



芳名プレート設置イメージ



アリーナ外観



アリーナ館内

# 九州産業大学 テーマ募金

本学園の様々な取り組み

実践的教育、地域に根ざした研究・社会貢献活動を推進しています。  
応援したいテーマ番号を選び、お申し込みの際にご記入ください。

募  
金  
テ  
マ  
1

## 文理芸が融合した 多様な教育プログラムの推進

支援分野 教育

目標金額 1億4,000万円

### 取組内容

#### (1)プロジェクト型教育の拡充及び更なる推進

- 学部・学科の枠を越え、产学官連携による商品開発やプロモーション、技術開発、イベント開催等「100を超えるプロジェクト」を展開

#### (2)学部横断型プログラムの構築

- 文理芸融合フードビジネスの未来の担い手を育成する「GFBP(グローバル・フードビジネス・プログラム)」の着実な実施
- 「SMArt-Fusion(科学、モノづくり、デザインを融合した教育)」プログラムの実施
- クロス科目(学部横断型)及びコラボ科目(学部協力型)の更なる展開



募  
金  
テ  
マ  
2

## グローバル人材育成プログラムの推進

支援分野 教育

目標金額 3,000万円

### 取組内容

#### (1)スタンフォード大学等との連携プログラムの実施

- スタンフォード大学サマーセッションやESIプログラム等、海外大学が提供するプログラムへの参加により、国際視野の涵養及び「GLP(グローバル・リーダーシップ・プログラム)」の更なる発展及び拡充



#### (2)グローバル人材育成のための国際感覚を養うプログラムの展開

- 国連ハビタット福岡本部行事への参画・推進及び学術連携プログラムの実施
- KSU-COIL型教育(国際協働学習)の推進



募  
金  
テ  
マ  
3

## 特色ある研究の推進

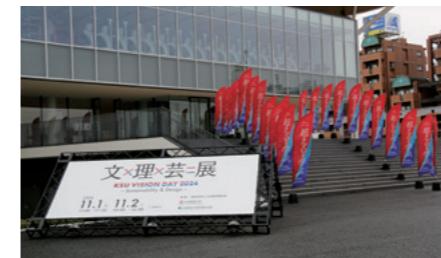
支援分野 研究

目標金額 3,000万円

### 取組内容

#### (1)Society5.0の実現に向けた特色ある研究の推進

- 本学園ならではの「オンリーワン研究」及び「スター研究」を創出
- 実用化支援研究費制度の活性化と知財活用の推進



#### (2)本学園ならではの研究成果を紹介する展示会「KSU VISION DAY」の開催

- 社会・環境の持続可能性と経済成長をデザインの観点から考える「ソーシャル・イノベーション」をテーマとした会の開催



#### (3)柿右衛門研究の世界的研究拠点形成及び伝統産業活性化推進

- 【柿右衛門研究部門】【地域産業研究部門】において様々な事業を展開

募  
金  
テ  
マ  
4

## 多様な大学院生の獲得

支援分野 研究

目標金額 100万円

### 取組内容

#### (1)内部進学者増を軸とした、優秀で多様な大学院生の獲得

- 大学院の授業料減免制度による支援を通して、内部進学者を中心に留学生、社会人の獲得を目指し、優秀な大学院生を増加させることで活性化に繋げる



#### (2)学会等での論文発表や就職に向けた支援の強化

- 学会等での論文発表への奨励金支援
- 就職に向けた希望進路の把握、就職意識の醸成や就職満足度アップ

募  
金  
テ  
マ  
5

## 海外留学プログラムの推進

支援分野 国際交流

目標金額 3,000万円

### 取組内容

#### (1)KSU海外経験プログラムの拡充及び支援の充実

- 海外渡航プログラム制度の拡充(チャレンジマンスの活用)を行うことにより、個人留学制度の充実、海外研修のサポート体制強化、語学力支援制度の拡充等、多角的な施策により、学生の海外経験を推進



#### (2)海外協定校の拡充と連携の強化

- 海外の大学等が推奨するプログラムへの参加により、国際視野への涵養

#### (3)バーチャル・チャット・アドベンチャーズ(仮称)の導入

- バーチャル空間で仮想人物を相手にインラクティブで没入感ある実践英会話トレーニングを体験することで海外留学プログラムへの興味、関心を推進

募  
金  
テー  
マ  
**6**

## サークル活動の活性化

支援分野  
課外活動  
目標金額  
600万円

### 取組内容

#### サークルの支援体制の拡充(約120サークル)

- アスリート選手への学習支援及びポートフォリオを活用した支援を展開
- 指導者・学生向け研修会、各種プログラムの実施、大会・コンクール出場等への支援
- リーダーシップやコミュニケーション能力等、社会で活躍できる人材の育成
- パラスポーツ競技に触ることで魅力や面白さを知る機会の提供

募  
金  
テー  
マ  
**7**

## 就職活動支援プログラムの推進

支援分野  
就職  
目標金額  
3,000万円

### 取組内容

#### (1)インターンシップ、資格取得等就職意識の醸成

- インターンシップの実施、公務員講座、資格取得講座の実施等を行うことで就職活動への意識の向上、学習意欲の高揚の推進

#### (2)学部連携キャリア支援と就職活動支援

- 就職活動調査等に伴う学部教員との連携や情報共有及び各学部の特性を活かしたキャリア支援と就職活動支援の取り組み等



#### (3)外国人留学生の九州エリア企業へのインターンシップ及び就職の拡大

- 外国人留学生が日本企業で活躍できるよう、育成プログラムの推進及び企業との連携強化等きめ細かなサポート体制の充実

#### (4)語学力向上を目指した資格取得支援の推進(外国人留学生含)

- 留学生に対して、日本語教育担当者間で共通認識を持ち、学生の日本語力向上への支援

募  
金  
テー  
マ  
**8**

## 産学連携のさらなる推進

支援分野  
産学連携  
目標金額  
1,500万円

### 取組内容

#### (1)産学官連携強化に向けたニーズ・研究シーズの情報集約と発信

- 本学園ならではの産学連携・研究活動を通じ、産業界・地域社会と共に新たな価値の創造を推進
- 共同研究等を推進し、成果を還元
- 学術的強みを活かした、提案型の活動を推進し成長・発展を目指す



#### (2)地域企業及び自治体との連携強化

- 九州電力株式会社福岡支店や朝倉市、宗像市等の自治体と連携し、(1)防災、(2)産業振興、(3)活力あふれるまちづくり、(4)観光地域づくりなどの分野で連携活動を実施
- 連携協定を結ぶ近隣の自治体(古賀市、宗像市、須恵町)との連携プロジェクトの実施
- 金融機関や中小機構との連携強化



#### (3)アート&デザイン研究センター(CADS)の活動推進

- 芸術活動を中心とした強みを活かして、地域社会のニーズを踏まえた活動の推進
- 社会との接点を繋げるための役割強化

#### (4)大学発ベンチャー育成に向けた支援

- 起業家育成への積極的な意識改革
- スタートアップ支援の充実(オープンイノベーションセンターの活用)

募  
金  
テー  
マ  
**9**

## ダイバーシティの推進

支援分野  
ダイバーシティ  
目標金額  
700万円

### 取組内容

#### (1)だれでも利用しやすいキャンパス環境づくり

- 多様な利用者に配慮したバリアフリー及びサインの設置、だれでも利用しやすいキャンパス環境の整備
- 衛生用品の無償提供、だれでもトイレへのレンタル サニタリー ボックスの設置、学生サポートとの意見交換会、デジタルウェルビーイングに関する理解増進に向けた勉強会の開催



#### (2)インクルーシブ教育の実現に向けた支援体制の構築

- インクルージョン支援室を中心とした支援体制の構築

#### (3)学外との連携を通じた意識醸成と情報発信

- 男女共同参画やDE&I推進に積極的に取り組む学外機関との連携強化、女性特有の健康課題に対する理解促進イベントの開催、研究者支援(子どもの帯同出張)に関する制度設計の確立

募  
金  
テー  
マ  
**10**

## SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進

支援分野  
社会・地域貢献  
目標金額  
1,000万円

### 取組内容

#### (1)地域社会の課題解決へ向けた貢献活動の推進、拡大

- 自治体と連携した地域振興活動の推進

#### (2)地域の課題解決とSDGsを結ぶプロジェクトの推進

- SDGsに関するプロジェクトの推進を通じた地域貢献(博物館浴等)



#### (3)地域に向けた知の発信及び連携

- 【図書館】『絵本と国鑑の図書館「ビブリオキッズ」』の開催等イベントの実施
- 【美術館】展覧会関連イベントの実施、おでかけ鑑賞教室、おでかけ美術鑑賞
- 【生命科学部】子ども理科実験教室
- 【健康・スポーツ科学センター】野球、サッカー、剣道教室

#### (4)ボランティア活動の推進

- 復興支援ボランティア活動、ゴールボール競技大会におけるボランティア活動等を展開

#### (5)地域と連携した課題解決に繋がる総合防災訓練の実施

- 近年の自然災害を踏まえ「避難所運営訓練」等の実施
- 防火・防災訓練の実施

募  
金  
テー  
マ  
**11**

## 奨学金制度による学生支援の充実

支援分野  
学生生活  
目標金額  
7,000万円

### 取組内容

#### 給付型奨学金制度の充実

- 本学園独自の返還不要な給付型奨学金等支援制度による、一人ひとりに寄り添ったサポート体制の構築
- 理系女子のための充実した奨学金のサポート体制の強化

募  
金  
テー  
マ  
**12**

## 寄付者による個別指定寄付

ご希望を確認させていただきますので、総務部(募金担当)までお申し出ください。(内容によってご指定できない場合があります。)

※各テーマの目標金額を上回った場合は、本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。  
※ご入金後の使途変更は受付できませんので、ご注意ください。

募  
金  
テー  
マ  
**13**

## 使途指定なし

教育・研究活動全般に活用させていただきます。